

# 自転車交通安全について

国土交通省 中部地方整備局  
静岡国道事務所



# 目次

## 自転車交通安全について

1. 令和4年度自転車交通安全の実施概要	1
2. 太平洋岸自転車道の安全点検の実施	3
3. 太平洋岸自転車道の安全点検の実施方法の評価	10
4. 太平洋岸自転車道の安全点検の次年度以降の展開	14

# 令和4年度自転車交通安全の実施概要

○令和3年度は、太平洋岸自転車道のうち興津川～道の駅「富士」間において、NCR指定要件のうち『安全性』『快適性』に係る点検を実施した。

○ その結果、主たる課題点として「①安全点検時の意見収集方法」、「②カテゴリーの視点の追加」、「③チェック項目の設定」、「④点検結果への対応」が挙げられた。

○令和4年度点検は、令和3年度の課題点の改善に取り組み、チェック項目の妥当性検証などを行った。

令和3年度

- 令和3年5月31日 太平洋岸自転車道（千葉県銚子市～和歌山県和歌山市間）がナショナルサイクルルートに指定
- 「太平洋岸自転車道の安全点検検討会」を設立
- 「太平洋岸自転車道の安全点検」を、興津川～道の駅「富士」の区間で実施



出典：太平洋岸自転車道ナショナルサイクルルート指定推進協議会より加工

<太平洋岸自転車道全体図及び今回点検区間>

# 2

## 太平洋岸自転車道の安全点検の実施

### (1) 安全点検の実施方法

○走行空間の形態、沿道の利用状況、車両及び歩行者の数等の項目を踏まえて事前に点検区間を11区間・7つのカテゴリに区分し、「NCRの指定要件」及び「国が管理する一般国道及び高速自動車国道の維持管理基準(案)」に基づき、特に重点的に点検する項目(チェックリスト)を作成。

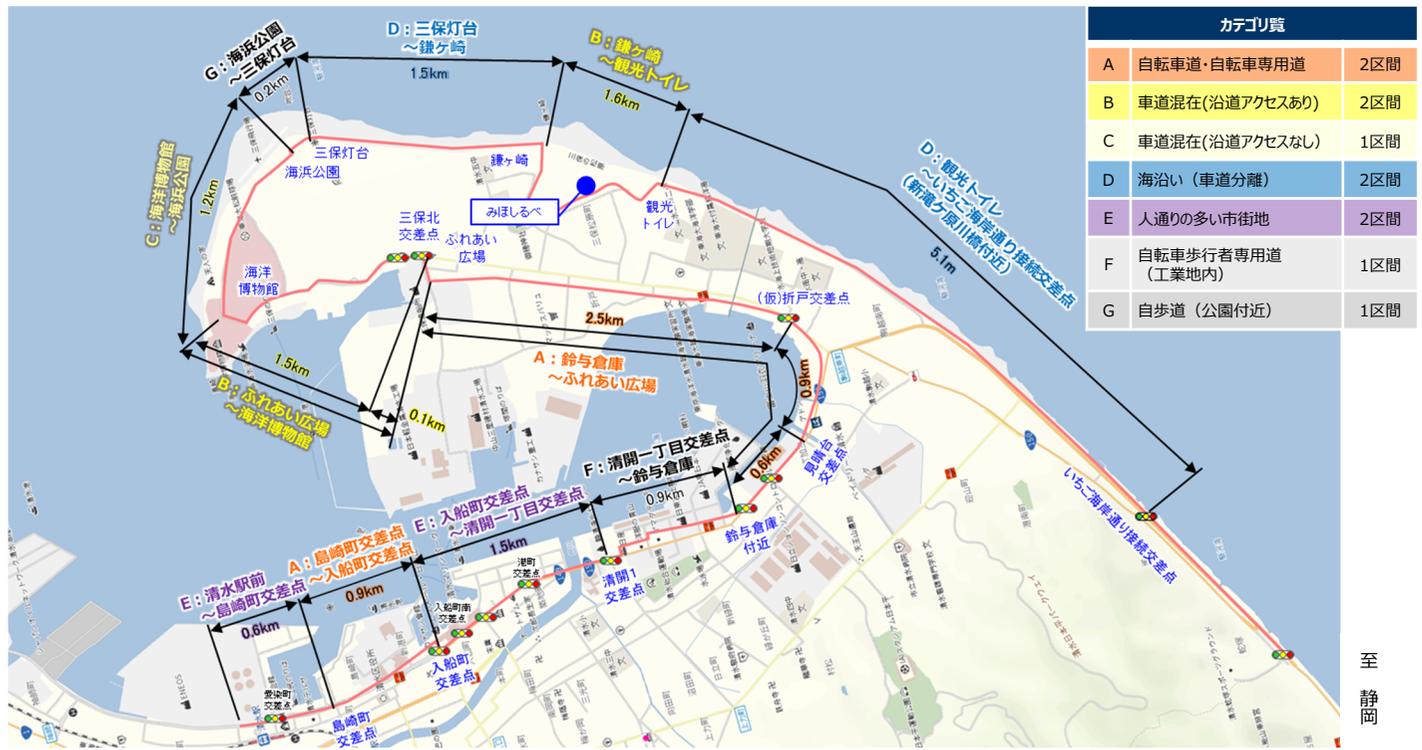
○点検はチェック項目を確認することによって実施。

<点検区間のカテゴリー>

	E: 清水駅前 ~ 島崎町交差点	A: 島崎町交差点 ~ 入船町交差点	E: 入船町交差点 ~ 清開1丁目交差点	F: 清開1丁目交差点 ~ 鈴与倉庫付近	A: 鈴与倉庫付近 ~ ふれあい広場	B: ふれあい広場 ~ 海洋博物館	C: 海洋博物館 ~ 海浜公園	G: 海浜公園 ~ 三保灯台	D: 三保灯台 ~ 鎌ヶ崎	B: 鎌ヶ崎 ~ 観光トイレ	D: 観光トイレ ~ いちご海岸通り 接続交差点
区間の特徴	人通りの多い市街地	自転車道・自転車専用道	人通りの多い市街地	自転車歩行者専用道(工業地内)	自転車道・自転車専用道	車道混在(沿道アクセスあり)	車道混在(沿道アクセスなし)	自歩道(公園付近)	海沿い(車道分離)	車道混在(沿道アクセスあり)	海沿い(車道分離)

<チェック項目>

舗装・路面・排水施設	①	未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか
	②	バンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか
	③	植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか
	④	海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか
	⑤	海沿いで砂が堆積している箇所はあるか
防護柵	⑥	路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか(車両用防護柵のみの箇所など)
附属物	⑦	走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)
注意喚起	⑧	トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか
案内誘導	⑨	経路、分岐点、距離に関する案内標識・ピクトの不足箇所はあるか
	⑩	矢羽根等の劣化はあるか
	⑪	拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか(サイクルション、トイレ、ヒュースポット等への一定間隔の案内)
その他	⑫	多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか
	⑬	上記以外に気付いた点(自由回答)



至富士

至静岡



# 太平洋岸自転車道の安全点検の実施

## (2) 安全点検の実施結果 (全体)

○安全点検を実施した結果、240件の意見が集まった。  
 ○全体意見のうち、⑨案内標示・ピクトの不足が約32%と最も多く、③植栽のはみ出しや落葉等の堆積が約24%、①未舗装・段差等が約16%であった。

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 : 特に重点的に点検すべき項目  
 : 確認不要の項目  
※カテゴリズに応じ設定  
 : 安全点検の意見割合

チェック項目		意見全体 N=240	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
			清水駅前 ～ 島崎町交差点 人通りの多い 市街地 N=4	島崎町交差点 ～ 入船町交差点 自転車道・ 自転車専用道 N=6	入船町交差点 ～ 清開1交差点 人通りの多い 市街地 N=7	清開1交差点 ～ 鈴与倉庫付近 自転車歩行者 専用道 (工業地内) N=17	鈴与倉庫付近 ～ ふれあい広場 自転車道・ 自転車専用道 N=20	ふれあい広場 ～ 海洋博物館 車道混在 (歩道アクセスあり) N=28	海洋博物館 ～ 海浜公園 車道混在 (歩道アクセスなし) N=5	海浜公園 ～ 三保灯台 自歩道 (公園付近) N=22	三保灯台 ～ 鎌ヶ崎 海沿い (車道分離) N=30	鎌ヶ崎 ～ 観光トイレ 車道混在 (歩道アクセスあり) N=47	観光トイレ ～ いちご海岸通り 接続交差点 海沿い (車道分離) N=54
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	16.3%			14.3%	5.9%	25.0%	10.7%		9.1%	13.3%	12.8%	31.5%
	② バンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物 はあるか												
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	24.2%					25.0%	10.7%	40.0%	59.1%	50.0%	10.6%	27.8%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか												
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	8.3%	25.0%		5.9%			20.0%	18.2%	16.7%	2.1%	13.0%	
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか(車両用防護柵のみの箇所など)	2.9%				10.0%		20.0%		3.3%		9.3%	
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	4.2%			11.8%		3.6%				6.4%	3.7%	
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	1.3%	16.7%							4.5%	3.3%		
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	32.5%	25.0%	50.0%	71.4%	64.7%	40.0%	57.1%		9.1%	6.7%	55.3%	7.4%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	1.7%						7.1%	20.0%				1.9%
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか(サイクルション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	1.7%	50.0%		14.3%			3.6%					3.7%
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	1.7%									3.3%	6.4%	
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	5.4%		33.3%		11.8%		7.1%			3.3%	6.4%	1.9%

※交差道路が危ない、歩く区間があるのが残念、部分的に幅員が狭い等の意見。

## (3) アンケート結果（抜粋）

### ○安全点検時の意見収集方法に関する意見

- ・道路パトroidアプリで写真を撮影すれば良いと考え、点検を気軽に行うことができた。
- ・アプリ内でチェック項目が分類されており、位置情報なども簡単に登録できるため、点検しやすいと感じた。
- ・30秒程度でチェック箇所を送信できるため使いやすかった。

### ■今後の検討事項

### ○安全点検時の意見収集方法に関する意見

- ・自転車で走行すると、停止するタイミングを選びたい心理が働くため、点検後からでも意見収集できる方法があっても良い。
- ・点での意見収集でなく、線での意見収集が出来ると良い。
- ・日常的に自転車通行している方の意見を収集する方法があると良い。
- ・近年市町では、LINEを活用した道路情報収集を実施しているため、このようなアプリを活用して、システムを構築する方法も考えられる。

### ○チェック項目に関する意見

- ・『施設の劣化や損傷』、『注意喚起標識等(車両の通行が多い交差点、歩行者が死角)の必要性』についてのチェック項目があっても良い。
- ・チェック項目の有無の評価にするか、危ない・不安などの主観の評価にするかで方向性が変わると思う。
- ・チェック項目13個の内、どの項目に該当するか迷った。チェック項目を設けず、気付いたポイントを整理する方法もある。

### ○アプリに関する意見

- ・NCRルートマップと安全点検ルートの地図が連動するとわかりやすい（紙ではルートを把握する限界がある）。

### ○その他

- ・次年度の点検までに対応した箇所があれば、共有してほしい。
- ・道路管理者の負担にならない形で安全点検が実施出来ると良い。日常利用者が点検出来る体制づくりが必要。
- ・走りやすい自転車道の確保や安全に走行できる環境を維持するために、定期的な安全点検はぜひ継続して欲しい。

## 参考資料 各区間における安全点検の結果

# 2

## 太平洋岸自転車道の安全点検の実施

### (4) 安全点検の実施結果 (①清水駅前～島崎町交差点)

- ①区間では4件の意見が集まった。
- 意見のうち⑬その他※が50%と最も多く、⑤砂の堆積、⑨案内誘導の不足がそれぞれ25%となった。
- 当初想定していた⑥路外転落や⑪拠点施設への案内に関する意見はなかった。

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 ■：特に重点的に点検すべき項目  
 □：確認不要の項目  
※カテゴリーに応じて設定  
 ■：安全点検の意見割合

#### 【清水駅前～島崎町交差点区間の点検結果】

チェック項目		① 清水駅前 ～ 島崎町交差点区間 人通りの多い市街地 N=4
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	
	② バンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	■ 25.0%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)	□
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	■ 25.0%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	□
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	■ 50.0%



⑤ 砂の堆積



⑨ 案内標示・ピクトの不足



⑬ その他



※その他意見内容  
 河岸の市に案内するような看板があったらいい

# 2

## 太平洋岸自転車道の安全点検の実施

### (4) 安全点検の実施結果 (②島崎町交差点～入船町交差点)

- ②区間では6件の意見が集まった。
- 意見のうち⑨案内誘導の不足が50%と最も多く、分岐や経路が不明瞭で「案内が違う」との意見も頂いた。
- 当初想定していた⑥路外転落に関する意見はなかった。

#### 【島崎町交差点～入船町交差点区間の点検結果】

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 ■: 特に重点的に点検すべき項目  
 □: 確認不要の項目  
※カテゴリズに応じ設定  
 ■: 安全点検の意見割合

チェック項目		② 島崎町交差点 ～ 入船町交差点区間 自転車道・自転車専用道 N=6
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	
	④ 海沿いで水しぶぎのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)	
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所 等の注意喚起の不足箇所はあるか	■ 16.7%
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	■ 50.0%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設) への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	■ 33.3%



⑧注意喚起が欲しい(急勾配等)



⑨案内標示・ピクトの不足



⑨案内標示・ピクトの不足



# 2

## 太平洋岸自転車道の安全点検の実施

### (4) 安全点検の実施結果 (③入船町交差点～清開1交差点)

- ③区間では7件の意見が集まった。
- 意見のうち⑨案内誘導の不足が約71%と最も多く、特に分岐部における案内に関する意見が集中した。
- また①舗装の状況と⑪拠点施設への案内が約14%となった。

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 ■: 特に重点的に点検すべき項目  
 □: 確認不要の項目  
 ※カテゴリーに応じ設定  
 ■: 安全点検の意見割合

#### 【入船町交差点～清開1丁目交差点区間の点検結果】

チェック項目		③ 入船町交差点 ～ 清開1交差点区間 人通りの多い市街地 N=7
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	■ 14.3%
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	□
	③ 植栽の通行空間へのみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	□
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	□
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	□
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか(車両用防護柵のみの箇所など)	■
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	□
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	□
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	■ 71.4%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	□
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか(サイクルステーション、トイレ、ビースポット等への一定間隔の案内)	■ 14.3%
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	□
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	□



①未舗装、ひび割れ、段差、溝など



⑨案内標示・ピクトの不足



⑪拠点への案内不足



# 2

## 太平洋岸自転車道の安全点検の実施

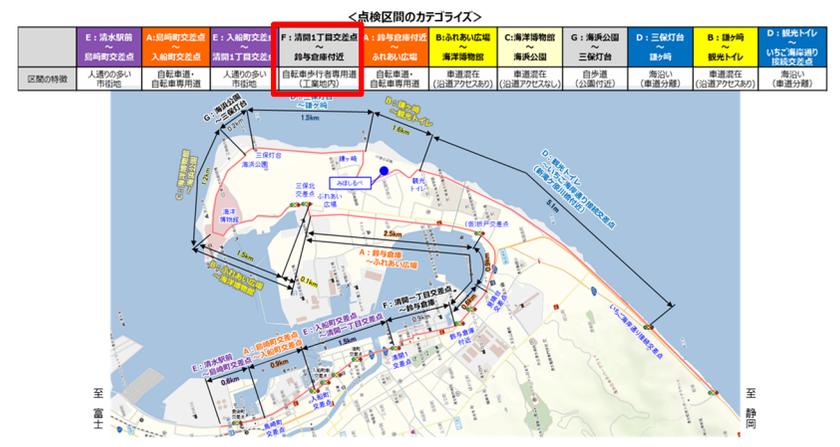
### (4) 安全点検の実施結果 (④清開1交差点～鈴与倉庫付近)

- ④区間では17件の意見が集まった。
- 意見のうち⑨案内誘導の不足が約65%と最も多く、特に経路が分かりづらいとの意見が集中した。
- また、⑦妨げになる付属物と⑬その他が約12%となった。

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 ■: 特に重点的に点検すべき項目  
 □: 確認不要の項目  
※カテゴリズに応じ設定  
 ■: 安全点検の意見割合

#### 【清開一丁目交差点～鈴与倉庫付近区間の点検結果】

チェック項目		④ 清開1交差点 ～ 鈴与倉庫付近区間 自転車歩行者専用道 (工業地内) N=17
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	■ 5.9%
	② バンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	■ 5.9%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)	
付属物	⑦ 走行の妨げになる道路付属物はあるか(柵、標識、車止め等)	■ 11.8%
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	■ 64.7%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	■ 11.8%



⑤ 砂の堆積



⑦ 走行の妨げになる道路付属物



⑨ 案内標示・ピクトの不足



⑬ その他



※その他意見内容  
 路駐で矢羽が見えない、交差道路危ない

# 2

## 太平洋岸自転車道の安全点検の実施

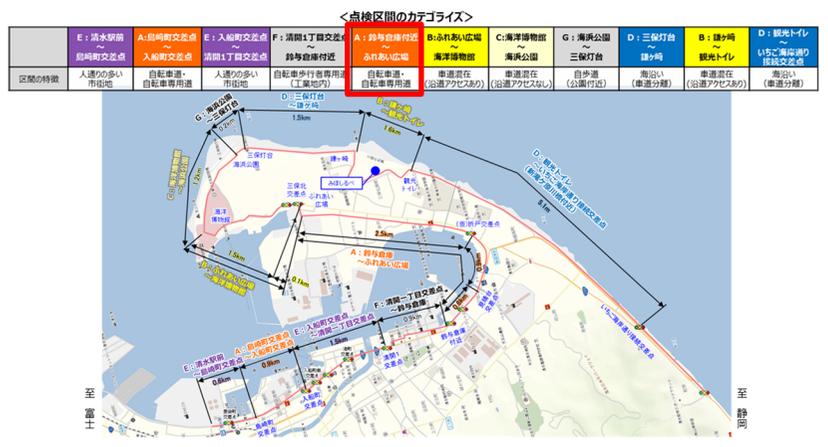
### (4) 安全点検の実施結果 (⑤鈴与倉庫付近～ふれあい広場)

- ⑤区間では20件の意見が集まった。
- 意見のうち⑨案内誘導の不足が40%と最も多く、特に 分岐が分かりづらいとの意見が集中した。
- また①舗装の状況や③植栽による阻害が25%となった。
- 当初想定していた⑥路外転落に関する意見はなかった。

#### 【鈴与倉庫付近～ふれあい広場区間の点検結果】

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 ■: 特に重点的に点検すべき項目  
 □: 確認不要の項目  
 ※カテゴリズに依り設定  
 ■: 安全点検の意見割合

チェック項目		⑤ 鈴与倉庫付近 ～ ふれあい広場区間 自転車道・自転車専用道 N=20
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	25.0%
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	25.0%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)	
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	10.0%
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所 等の注意喚起の不足箇所はあるか	
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	40.0%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設) への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	
その他※	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	
	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	



①ひび割れ・段差



③植栽の通行空間へのはみ出し



⑦走行の妨げになる道路附属物



⑨案内標示・ピクトの不足



# 2

## 太平洋岸自転車道の安全点検の実施

### (4) 安全点検の実施結果 (⑥ふれあい広場～海洋博物館)

- ⑥区間では28件の意見が集まった。
- 意見のうち⑨案内誘導の不足が約57%と最も多く、特に 案内が分かりづらいとの意見が集中した。
- また①舗装の状況や③植栽による阻害が約11%となった。

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 ■: 特に重点的に点検すべき項目  
 □: 確認不要の項目  
 ※カテゴリーに応じ設定  
 ■: 安全点検の意見割合

#### 【ふれあい広場～海洋博物館区間の点検結果】

チェック項目		⑥ ふれあい広場 ～ 海洋博物館区間 車道混在 (沿道アクセスあり) N=28
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	10.7%
	② バンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	10.7%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)	
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	3.6%
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所 等の注意喚起の不足箇所はあるか	
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	57.1%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	7.1%
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設) への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	3.6%
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	7.1%

<点検区間のカテゴリー>

E: 清水駅前 同向側交差点	A: 船場町交差点 入船町交差点	F: 清洲1丁目交差点 錦町交差点	A: 船場町交差点 ふれあい広場	B: ふれあい広場 海洋博物館	C: 海洋博物館 海浜公園	G: 海浜公園 三保灯台	D: 三保灯台 磯崎	B: 磯崎 磯崎トシ	D: 磯崎トシ いちご海岸 船場町交差点
人通りの多い市街地	自転車専用道 自転車専用道	人通りの多い市街地	自転車専用道 自転車専用道	海浜公園 海浜公園	海浜公園 海浜公園	海浜公園 海浜公園	海浜公園 海浜公園	海浜公園 海浜公園	海浜公園 海浜公園



①未舗装、ひび割れ・段差・溝など  
細いタイヤ危ない



③植栽のはみ出し、落葉



⑦走行の妨げになる道路附属物



⑩矢羽根等の劣化



※その他意見内容  
 自転車を歩道に誘導している(自歩道標識なし)

# 2

## 太平洋岸自転車道の安全点検の実施

### (4) 安全点検の実施結果 (⑦海洋博物館～海浜公園)

- ⑦区間では5件の意見が集まった。
- 意見のうち③植栽による阻害が40%と最も多く、落葉等の堆積のほか、⑤砂の堆積などの走行の阻害となる事象に対する意見が集中した。

【凡例】

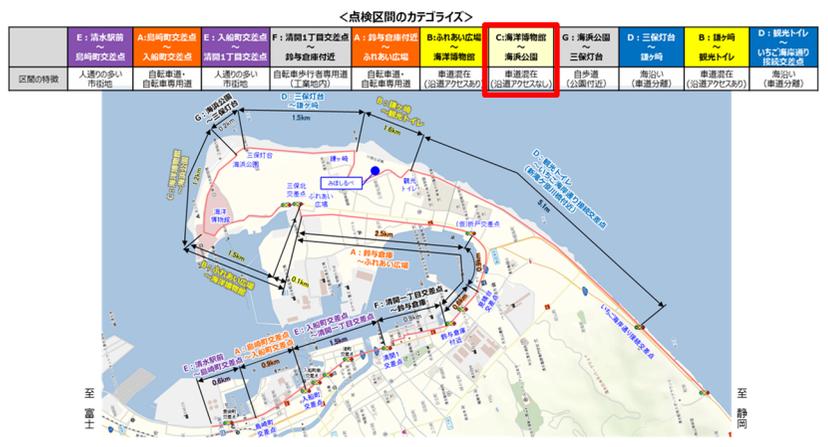
確認に関する事前設定

- 黄色: 特に重点的に点検すべき項目
- 灰色: 確認不要の項目
- 赤線: 安全点検の意見割合

※カテゴリズに応じ設定

#### 【海洋博物館～海浜公園区間の点検結果】

チェック項目		⑦ 海洋博物館～海浜公園区間 車道混在 (沿道アクセスなし) N=5
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	40.0%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	20.0%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか(車両用防護柵のみの箇所など)	20.0%
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	20.0%
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか(サイクルステーション、トイレ、ピュースポット等への一定間隔の案内)	
⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか		
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	



④ 植栽はみ出し、落葉



⑤ 砂の堆積



⑥ 柵が無く転落の危険



⑩ 矢羽根の劣化等



# 2

## 太平洋岸自転車道の安全点検の実施

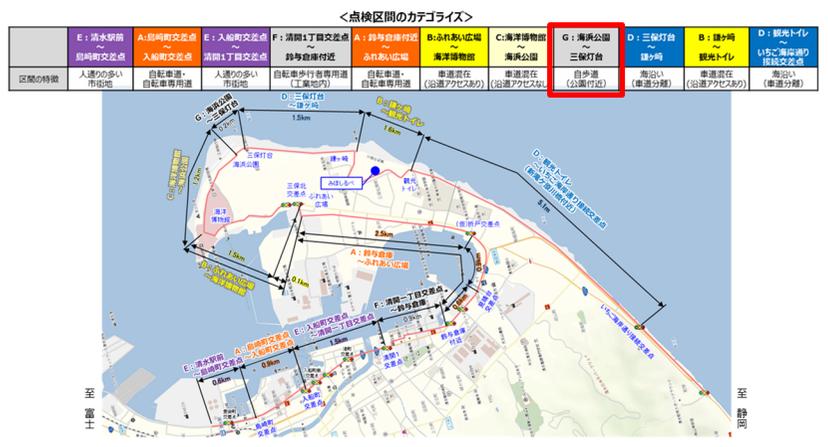
### (4) 安全点検の実施結果 (⑧海浜公園～三保灯台)

- ⑧区間では22件の意見が集まった。
- 意見のうち③植栽による障害が約59%と最も多く、次いで⑤砂の堆積が約18%となり走行の障害となる事象に対する意見が集中した。
- また①舗装の状況や⑨案内誘導の不足が約9%となった。

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 □: 特に重点的に点検すべき項目  
 □: 確認不要の項目  
 ※カテゴリーに応じ設定  
 ■: 安全点検の意見割合

#### 【海浜公園～三保灯台区間の点検結果】

チェック項目		⑧海浜公園～三保灯台区間 自歩道(公園付近) N=22
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	9.1%
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	59.1%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	18.2%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか(車両用防護柵のみの箇所など)	
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	4.5%
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	9.1%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか(サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	



①未舗装、ひび割れ、段差、溝など



③植栽はみ出し、落葉



⑤砂の堆積



⑧注意喚起不足



# 2

## 太平洋岸自転車道の安全点検の実施

### (4) 安全点検の実施結果 (⑨三保灯台～鎌ヶ崎)

- ⑨区間では30件の意見が集まった。
- 意見のうち③植栽による阻害が50%と最も多く、次いで⑤砂の堆積が約17%となり走行の阻害となる事象に対する意見が集中した。
- 当初想定していた⑪拠点施設への案内に関する意見はなかった。



### 【三保灯台～鎌ヶ崎区間の点検結果】

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 □: 特に重点的に点検すべき項目  
 □: 確認不要の項目  
 ※カテゴリーに応じ設定  
 ■: 安全点検の意見割合

チェック項目		⑩ 鎌ヶ崎～観光トイレ区間 車道混在 (沿道アクセスあり) N=30
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	13.3%
	② バンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	50.0%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	16.7%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)	3.3%
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	3.3%
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	6.7%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	
その他※	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	3.3%
	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	3.3%

① 未舗装、ひび割れ、段差、溝など ③ 植栽はみ出し、落葉



⑫ 多言語案内の不足



⑥ 防護柵の不足



# 2

## 太平洋岸自転車道の安全点検の実施

### (4) 安全点検の実施結果 (⑩鎌ヶ崎～観光トイレ)

- ⑩区間では47件の意見が集まった。
- 意見のうち⑨案内誘導の不足が約55%と最も多く、次いで①舗装の状況、③植栽による障害がそれぞれ約10%以上となった。
- 当初想定していた⑪拠点施設への案内に関する意見はなかった。

#### 【鎌ヶ崎～観光トイレ区間の点検結果】

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 ■ : 特に重点的に点検すべき項目  
 □ : 確認不要の項目  
※カテゴリに応じ設定  
 ■ : 安全点検の意見割合

チェック項目		⑩ 鎌ヶ崎～観光トイレ区間 車道混在 (沿道アクセスあり) N=47
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	■ 12.8%
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	■ 10.6%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	■ 2.1%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか(車両用防護柵のみの箇所など)	
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	■ 6.4%
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	■ 55.3%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか(サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	
その他※	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	■ 6.4%
	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	■ 6.4%



① 未舗装、ひび割れ・段差・溝など



⑨ 案内標示・ピクト不足



⑦ 走行の妨げになる道路附属物



⑫ 多言語案内・ピクトが欲しい



※その他意見内容  
 渡る案内がない。歩く区間があるのが残念。  
 幅が広いので自転車の走行軌跡が安定しない。

# 2

## 太平洋岸自転車道の安全点検の実施

### (4) 安全点検の実施結果 (⑪観光トイレ～いちご海岸通り接続交差点)

- ⑪区間では54件の意見が集まった。
- 意見のうち①舗装の状況が約31%と最も多く、次いで③植栽による阻害が約28%、⑤砂の堆積が約13%となった。
- 当初想定していた④水しぶきに関する意見はなかった。



#### 【観光トイレ～いちご海岸通り接続交差点区間の点検結果】

チェック項目		⑪ 観光トイレ ～ いちご海岸通り接続交差点 区間 海沿い（車道分離） N=54
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	■ 31.5%
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	□
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	■ 27.8%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	□
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	■ 13.0%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか（車両用防護柵のみの箇所など）	■ 9.3%
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか（柵、標識、車止め等）	■ 3.7%
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	□
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	■ 7.4%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	■ 1.9%
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか(サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	■ 3.7%
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	□
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	■ 1.9%

① 未舗装、ひび割れ、段差、溝など



③ 植栽はみ出し、落葉



⑪ 拠点案内の不足



⑥ 柵が無く転落の危険



※その他意見内容  
部分的に狭い

# 3

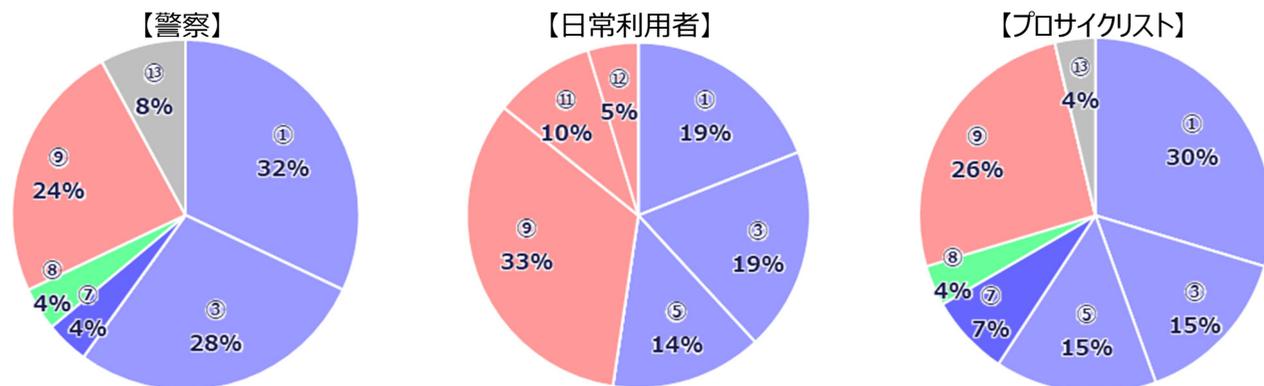
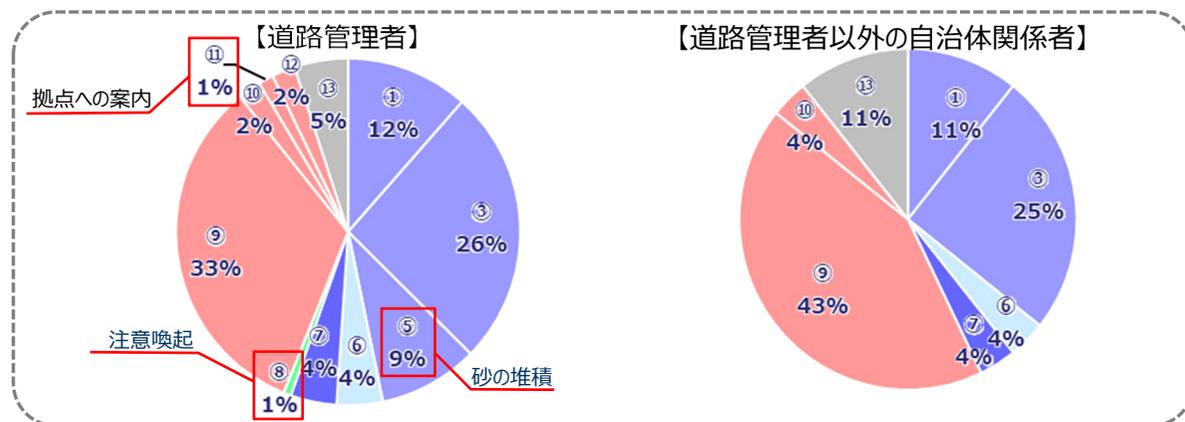
## 太平洋岸自転車道の安全点検の実施方法の評価

### (1)安全点検の実施方法

○点検に参加した所属機関ごとに意見を集計した結果、道路管理者以外の自治体関係者からの意見と比較して、道路管理者からは⑤砂の堆積、⑧注意喚起、⑪拠点の案内に関する意見が多く寄せられた。

#### ■今後の方針

○太平洋岸自転車道におけるNCR指定要件の継続的な維持および利用環境の向上に向けて、点検者は道路管理者に限らず日常利用者などの参画も想定する。



チェック項目	
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか (柵、標識、車止め等)
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)
その他	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか
	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)

# 3

## 太平洋岸自転車道の安全点検の実施方法の評価

### (2)安全点検時の意見収集方法

- Android端末を活用し、位置・チェック項目及びコメントを入力してもらい意見収集。
- 今年度の意見収集方法は「使いやすくて良かった」との意見が寄せられた。

#### ■今後の方針

- 意見収集方法は、可能な限り簡略化した方が点検者の負担を軽減出来る。
- 自転車利用者等より、日常的に自転車道の安全点検に関する意見（位置情報と現地状況）を取得できる手法の開発が望まれるものの、道路管理者の負担も大きい。
- 日常利用者等からの意見も積極的に収集するために、安全点検のようなイベントを活用することが考えられる。

#### ≪R3点検時≫

位置を選択

① 地図を移動・拡大し、対象箇所×に合わせる。  
② 【位置あり】をタップ

カメラを手動で起動

【異常事象登録】をタップ

地図を移動・拡大し、【位置あり】をタップ

カメラアイコンをタップ

コメント欄にチェックリスト番号を手入力

【コメント】にチェックリスト番号及びコメントを入力

【●】を押して撮影

【保存】をタップします

#### ≪R4点検時≫

チェック項目はボタン選択

位置は自動で登録

カメラは自動で起動

スタート 【異常事象登録】を押す

①チェック項目を選択する

カメラを押す

点検者が入力すべき箇所を着色して強調

撮影が終わったら、【×】を押す

④保存する

- 【アンケート意見】
- ・点でなく線での意見収集ができれば良い
  - ・ルートマップが紐づいていると良い

- ・令和3年度の点検では「地図上での位置の登録」や「チェック項目の手入力」など、点検者の操作が煩雑であった
- ・令和4年度の点検では、「撮影位置の自動入力」、「チェック項目の選択後にカメラの自動起動」などにより極力省力化するようシステムを改善。

# 3

## 太平洋岸自転車道の安全点検の実施方法の評価

### (3) カテゴリーの視点

○カテゴリー化した区間特性に応じて効果的な対策を講じるために、収集された意見を分析・活用することが有用と考えられる。  
 ○一方で、点検者にとっては、カテゴリーに応じてチェック項目に軽重をつける必要性は低い(次頁詳述:「確認不要の項目」を設定する必要がないと考えられるため)。

#### ■ R3、R4点検時のカテゴリー

太平洋岸自転車道の安全点検に際するカテゴリー(案)		自転車通行空間の整備形態						NCR未整備
		専用道		歩道部		車道混在		
		自転車専用道	自転車歩行者専用道	自転車道	自転車歩行者道	自転車通行帯(矢羽根)	車道区別なし	
沿道状況等	多	<b>カテゴリーE</b> 人通りや沿道アクセスの多い市街地(車道分離)				人通りや沿道アクセスの多い市街地(車道混在)		NCR未整備
	沿道アクセス	<b>カテゴリーA</b> 自転車専用道・自転車道	<b>カテゴリーF</b> 自転車歩行者専用道 (工業地)	<b>カテゴリーA</b> 自転車専用道・自転車道	<b>カテゴリーG</b> 自転車歩行者道	<b>カテゴリーB or C</b> 車道混在(現地状況に応じて判断)		
	人通り					沿道アクセス:多 ↑↑↑		↓↓↓ 沿道アクセス:少
	少	<b>カテゴリーD</b> 海沿い(車道分離)				海沿い(車道混在)		R3年度点検実施

A~G: R4年度にカテゴリー区分して点検を実施 [ ]: R3, R4の点検でカテゴリー未実施

# 3

## 太平洋岸自転車道の安全点検の実施方法の評価

### (4) チェック項目の設定

- カテゴリーに応じた「確認不要の項目」についても意見が寄せられており、点検者がチェック要否を判断しながら点検することは困難であると考えられ、「確認不要の項目」は設定の必要がないと判断。
- アンケート結果を踏まえて、『施設の老朽化や損傷』『注意喚起(歩行者・車が多い)が必要』の追加を検討。

白：確認する項目 黄：特に重点的に点検すべき項目 灰：確認不要の項目

種別	チェック項目	ルートのカテゴリー						
		A 自転車道・ 自転車専用道 N=26	B 車道混在 (沿道アクセスあり) N=75	C 車道混在 (沿道アクセスなし) N=5	D 海沿い (車道分離) N=84	E 人通りの多い 市街地 N=11	F 自転車歩行者専 用道 (工業地内) N=17	G 自歩道 (公園付近) N=22
舗装・ 路面・ 排水 施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	19.2%	12.0%		25.0%	9.1%	5.9%	9.1%
	② バンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げとなる落下物はあるか							
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	19.2%	10.7%	40.0%	35.7%			59.1%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	海沿いではない箇所での意見(1件)				海沿いではない箇所での意見(4件)		
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか <small>削除を検討</small>		1.3%	20.0%	14.3%	9.1%	5.9%	18.2%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)			20.0%	7.1%			
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	7.7%	5.3%		2.4%		11.8%	
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	3.8%			1.2%			4.5%
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	42.3%	56.0%		7.1%	54.5%	64.7%	9.1%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか		2.7%	20.0%	1.2%			
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ヒーソット等への一定間隔の案内)		1.3%		2.4%	9.1%		
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか		4.0%		1.2%			
その他	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	7.7%	6.7%		2.4%	18.2%	11.8%	

OR3年度、R4年度の安全点検の評価結果を踏まえ、安全点検の手引き(案)を作成。

## ■安全点検手引き(案)のとりまとめ方針

### 1)安全点検の実施方法

- ・点検者は道路管理者に限らず日常利用者などの参画も想定。
- ・日常利用者などからの意見も積極的に収集するために、安全点検のようなイベントを活用することを想定。

### 2)安全点検時の意見収集

- ・位置情報と現地状況を収集することが重要。
- ・意見収集方法は、可能な限り簡略化した方が点検者の負担を軽減出来るため、パトロイドアプリの活用を一例としてとりまとめる。

### 3)カテゴライズの視点

- ・「自転車通行空間の整備形態」と「沿道状況」によるカテゴライズを想定。
- ・カテゴライズを行うことで、道路管理者が収集された意見を分析・活用し、効果的な対策を講じることを想定。

### 4)チェック項目の設定

- ・R4点検結果およびアンケート結果を踏まえて、チェック項目を設定。
- ・手引き(案)では、チェック項目の視点(案内誘導・注意喚起等)を整理し、道路管理者が活用しやすいようにとりまとめる。

➤ 上記については、次年度以降の検討会で議論を行う予定。

# [自転車交通安全 参考資料]

## (1)チェック項目の抽出

・チェック項目は、『NCRの指定要件』の評価項目および『国が管理する一般国道及び高速自動車国道の維持管理基準(案)』を踏まえて抽出した。

### ■ NCRの指定要件

NCRの指定要件からのチェック項目抽出	
項目	チェック内容
① 誰もが安全・快適に走行できる環境を備えていること	
走行環境の安全性・都市部 (DID地区)	自転車ネットワーク計画に位置付けられている 歩行者・自動車と分離された自転車通行空間（暫定形態を含む） 自転車歩行者道は、橋梁やトンネルなどにおける危険回避を除き認めない（自転車専用道路は認める）
走行環境の安全性・都市部 (DID地区以外)	歩行者・自動車と分離された自転車通行空間（暫定形態を含む） 自転車歩行者道は、橋梁やトンネルなどにおける危険回避を除き認めない（自転車専用道路は認める） 自動車交通量が概ね10,000台/日以上でかつ車道混在の場合は、更に外側線の外側に1.5m以上（やむを得ない場合は1.0m以上）の幅員を確保した上で100m程度の間隔で矢羽根を設置 車道混在の場合は、100m程度の間隔で矢羽根を設置、または外側線の外側に1.0m以上の幅員（排水施設等の幅員を除く）を確保
走行環境の安全性・その他	情報板等による自転車通行に配慮するむねの注意喚起 トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の現地に注意喚起の看板等の案内表示
快適性	未舗装区間がない 交差点での極力一時停止の規制がなく、迂回する必要がない
② 誰もが迷わず安心して走行できる環境を備えていること	
ルートの案内	ルート全線で統一されたルート名、自転車ピクトによる経路や距離に関する路面表示 ・単路部：概ね5kmごと ・分岐部：必要箇所全箇所 河川区域などで設置できない場合は除く。 起点及び主要な目的地（主要都市や代表的な観光地等）までの距離を示す案内が一定間隔に設置 ゲートウェイ・観光施設・拠点（サイクルステーション）への案内（方面・距離等）が当該施設 への分岐部及び一定の間隔にある 海外のサイクリストでも認識可能な多言語（日英2か国語以上）やピクトグラムでの案内となっている 共通仕様として示すロゴマークを設置

### ■ 国が管理する一般国道及び高速自動車国道の維持管理基準（案）

維持管理基準（案）からのチェック項目抽出	
項目	チェック内容
2.1 道路巡回	・通常巡回、定期巡回、異常時巡回を実施
2.2 清掃	・街路樹からの落葉等の除去 ・通水阻害箇所
2.3 除草	・建築限界内の通行の安全確保 ・交通安全施設等の視認性
2.4 剪定	・建築限界内の通行の安全確保 ・交通安全施設等の視認性
2.5 設備点検	・電気通信設備、道路管理施設の点検
2.6 照明施設の維持	・ランプ切れ（夜間走行必要）
2.7 除雪	・安全で円滑な冬期道路交通を確保
2.8 構造物点検	・橋梁点検、トンネル点検、防災点検
2.9 橋梁の補修	・点検結果を基に、計画的に補修等の対策実施
2.10 トンネルの補修	・点検結果を基に、計画的に補修等の対策実施
2.11 舗装の補修	・路面のひび割れ、わだち掘れ
2.12 防災対策	・のり面・斜面等の対策実施
2.13 橋梁の耐震補強	・緊急輸送道路上の橋梁を重点的に耐震補強実施
2.14 防雪対策	・消融雪の更新
2.15 凍雪害防止	・堆雪幅の確保
2.16 事故その他の応急時における対応	・落下物の処置、路面・附属物の補修